

公益財団法人 日本サッカー協会
2025 年度 第 14 回理事会

2025 年 11 月 20 日

報告事項

1. FIFA 常任委員会委員（任期：2025-2029 年）の件

第 33 回 FIFA カウンシル会議（10 月 2 日開催）にて、日本から選任された FIFA 常任委員会委員（任期：2025-2029 年）は以下の通り。

委員会名（アルファベット順）	役職	氏名	JFA での役職
競技規則委員会	委員長	宮本 恒靖	会長
医学委員会	委員	土肥 美智子	医学委員
男子クラブ競技会委員会	委員	野々村 芳和	副会長
オリンピックサッカー委員会	FIFA デレゲート	田嶋 幸三	名誉会長

参考：FIFA で日本から選任されているその他委員は以下の通り。

委員会名（アルファベット順）	役職	氏名	JFA での役職 ※（）は外部役職	備考
FIFA カウンシル	メンバー	田嶋 幸三	名誉会長	2023 年 2 月 AFC 総会にて選出
ガバナンス、監査及び コンプライアンス委員会	委員	三好 豊	法務委員長	2025 年 5 月 FIFA 総会にて選任
サッカー紛争解決機構選 手資格室	委員	栗山 陽一郎	JFA 顧問弁護士 （TMI 総合法律事 務所パートナー）	2021 年 9 月 FIFA カウンシルビュ ーローにて選任
サッカー紛争解決機構エ ージェント裁定室	委員	播磨 謙悟	法務・コンプライ アンス部	2023 年 6 月 FIFA カウンシル会議 にて選任

2. AFC アワード 2025 の件

AFC アワード 2025 が 2025 年 10 月 16 日にサウジアラビア・リヤドで開催された。日本の受賞者は以下の通り。

AFC 年間最優秀選手賞（女子）：高橋はな（日本）

AFC 年間最優秀アジアインターナショナルプレーヤー（女子）：浜野まいか（日本）

【参考】AFC アワード 2025 受賞一覧

AFC ダイヤモンドオブアジア	: Timothy Fok Tsun Ting (ホンコン・チャイナサッカー協会名誉会長)
AFC 会長特別貢献賞	: 朝鮮民主主義人民共和国サッカー協会
AFC 年間最優秀協会賞（プラチナ）	: サウジアラビアサッカー連盟
AFC 年間最優秀協会賞（ダイヤモンド）	: タイサッカー協会
AFC 年間最優秀協会賞（ゴールド）	: ホンコン・チャイナサッカー協会
AFC 年間最優秀協会賞（ルビー）	: ラオスサッカー連盟

AFC 年間最優秀地域連盟賞	: 東南アジアサッカー連盟
AFC 会長表彰グラスルーツ賞（ゴールド）	: アラブ首長国連邦サッカー協会
AFC 会長表彰グラスルーツ賞（シルバー）	: マレーシアサッカー協会
AFC 会長表彰グラスルーツ賞（ブロンズ）	: バングラデシュサッカー連盟
AFC 年間最優秀監督賞（女子）	: Marziyeh Jafari (イラン)
AFC 年間最優秀監督賞（男子）	: Ri Song Ho (朝鮮民主主義人民共和国)
AFC 年間最優秀フットサル選手賞	: Salar Aghapour (イラン)
AFC 年間最優秀選手賞（女子）	: <u>高橋はな</u> (日本)
AFC 年間最優秀選手賞（男子）	: Salem Al Dawsari (サウジアラビア)
AFC 年間最優秀アジア国際ショナルプレーヤー（女子）	: <u>浜野まいか</u> (日本)
AFC 年間最優秀アジア国際ショナルプレーヤー（男子）	: Lee Kang-in (韓国)
AFC 年間最優秀ユースプレーヤー（女子）	: Choe Il Son (朝鮮民主主義人民共和国)
AFC 年間最優秀ユースプレーヤー（男子）	: Alex Badolato (オーストラリア)
AFC 審判特別賞	: Alireza Faghani (オーストラリア)、 Anton Shchetinin (オーストラリア)、 Ashley Beecham (オーストラリア)

※AFC 年間最優秀協会賞は FIFA ランキングに応じて 1 位から 12 位の協会をプラチナ部門、13 位から 24 位をダイヤモンド部門、25 位から 36 位をゴールド部門、37 位から 46 位をルビー部門に分類し、審査を実施した。FIFA ランキング対象外の北マリアナ諸島サッカー協会はルビーに分類された。

※AFC 会長表彰グラスルーツ賞は、AFC グラスルーツ憲章で認定するグラスルーツのレベル別カテゴリー（ゴールド、シルバー、ブロンズ）に分類し、審査を実施した。

3. 第 7 回 AFC 理事会（10 月 16 日開催）の件

第 7 回 AFC 理事会が 2025 年 10 月 16 日にサウジアラビア・リヤドで開催された。主な決定・報告事項は以下の通り。

- (1) AFC ビーチサッカーアジアカップ™の今後 2 大会の開催権をタイサッカー協会に付与することを承認した。
- (2) AFC Equal Pitch プログラムとポリシーの導入を承認した。
- (3) AFC と UEFA の指導者養成協定について、2029 年まで有効な相互資格認定と知識共有の枠組み構築について報告した。
- (4) AFC アワード 2026 をタイで開催することを決定した。

4. 「JFA カスタマーハラスメント対応方針」策定の件

（報告）資料 1

改正労働施策総合推進法の改正への準備事項として、「JFA カスタマーハラスメント対応方針」を策定。JFA 公式サイト等への情報開示に加え、今後役職員教育や事案発生時の日常業務体制の整備を行う。

5. 審判員海外派遣の件

審判員、審判インストラクターの海外派遣は以下の通り。

(1) 審判員 海外派遣

- ① AFC チャンピオンズリーグエリート 2025/2026 リーグステージ イースト
SHANGHAI SHENHUA FC (中国) vs. ULSAN HD FC (韓国)
試合日 : 2025 年 10 月 1 日
場所 : 中国/上海
審判員 : 荒木友輔、三原純、渡辺康太、長峯滉希、飯田淳平、笠原寛貴
- ② FIFA ワールドカップ 26 アジア最終予選 (アジアプレーオフ) グループ A
Matchday 1 オマーン vs. カタール
試合日 : 2025 年 10 月 8 日
場所 : カタール/ドーハ
審判員 : 荒木友輔、三原純、渡辺康太、谷本涼、飯田淳平、笠原寛貴
- ③ AFC レフェリーアカデミー バッチ 6 イントロダクトリー モジュール 4
開催期間 : 2025 年 10 月 13 日~17 日
場所 : マレーシア/クアラルンプール
審判員 : 椎野大地、中川愛斗
- ④ AFC U17 女子アジアカップ中国 2026 予選グループ B
開催期間 : 2025 年 10 月 13 日~17 日
場所 : シンガポール
審判員 : 兼松春奈、中本早紀
- ⑤ AFC レフェリーアカデミー バッチ 5 アドバンスド モジュール 2
開催期間 : 2025 年 10 月 20 日~24 日
場所 : マレーシア/クアラルンプール
審判員 : 大橋侑祐
- ⑥ AFC チャンピオンズリーグエリート 2025/2026 リーグステージ イースト
MELBOURNE CITY FC (オーストラリア) vs. BURIRAM UNITED (タイ)
試合日 : 2025 年 10 月 21 日
場所 : オーストラリア/メルボルン
審判員 : 山下良美、坊蘭真琴、一木千広、谷本涼、飯田淳平、笠原寛貴
- ⑦ AFC チャンピオンズリーグ Two 2025/2026 グループステージ MD3 グループ A
AL MUHARRAQ SC (バーレーン) vs. AL WASL FC (アラブ首長国連邦)
試合日 : 2025 年 10 月 22 日
場所 : バーレーン/アラド
審判員 : 荒木友輔、三原純、渡辺康太
- ⑧ AFC レフェリーアカデミー バッチ 7 イントロダクトリー モジュール 2
開催期間 : 2025 年 10 月 27 日~31 日

場所 : マレーシア／クアラルンプール
審判員 : 小林拓矢、大村琴美

(2) インストラクター・アセッサー海外派遣

⑨ FIFA 加盟協会レフェリーコース

開催期間 : 2025 年 9 月 28 日～10 月 5 日
場所 : ラオス／ヴィエンチャン
インストラクター : 深野悦子

⑩ AFC チャンピオンズリーグ Two 2025/2026 グループステージ MD2 - グループ H
FC POHANG STEELERS (韓国) vs. KAYA FC-ILOILO (フィリピン)

開催期間 : 2025 年 10 月 2 日
場所 : 韓国／浦項
アセッサー : 山内宏志

⑪ AFC レフェリーアカデミー バッチ 6 イントロダクトリー モジュール 4

開催期間 : 2025 年 10 月 13 日～17 日
場所 : マレーシア／クアラルンプール
インストラクター : 山岸佐知子

⑫ AFC U17 女子アジアカップ中国 2026 予選グループ B

開催期間 : 2025 年 10 月 13 日～17 日
場所 : サウジアラビア／アル・コバール
アセッサー : 手代木直美

⑬ FIFA ワールドカップ 26 アジア最終予選 (アジアプレーオフ) グループ B
Matchday 3 サウジアラビア vs. イラク

試合日 : 2025 年 10 月 8 日
場所 : サウジアラビア／ジェッダ
アセッサー : 上川徹

⑭ AFC チャレンジリーグ 2025/2026 グループステージ - グループ D

開催期間 : 2025 年 10 月 26 日～11 月 1 日
場所 : インドネシア／タンゲラン
アセッサー : 山岸佐知子

6. 2025 年度 功労賞の件

地域サッカー協会（地域 FA）および都道府県サッカー協会（都道府県 FA）から申請があった下表の前（元）役員に功労賞を授与する。なお、本件については、表彰規則第 6 条に則り、2025 年度第 5 回殿堂・表彰委員会（10 月 23 日開催）で追認された。

※対象者：

- (1) 地域 FA 及び都道府県 FA の三役（会長、副会長、専務理事）を退任された方
- (2) 地域 FA 役員を退任された方（役員歴 20 年以上）

No.	氏名	都道府県サッカー協会	前（元）役職
1	関 佳史	神奈川県	会長
2	森 正明	神奈川県	副会長
3	西塚 祐一	神奈川県	副会長

7. 競技会開催申請の件

- (1) 申請者 : 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
大会名 : Jリーグインターナショナルユースカップ
開催期間 : 2025 年 12 月 16 日（火）～20 日（木）
会場 : 長崎スタジアムシティ PEACE STADIUM Connected by SoftBank、
かきどまり陸上競技場
主催 : 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
主管 : 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
参加チーム : 日本 2 チーム（J ユースカップ決勝戦進出クラブ）
海外 4 チーム（FC ソウル／ライトトゥドリーム／フラメンゴ／ブレンビー）
- (2) 申請団体 : 公益財団法人愛知県サッカー協会
大会名 : AICHI ユース女子サッカーフェスティバル
主催 : 公益財団法人愛知県サッカー協会／中京テレビ放送株式会社
主管 : 公益財団法人愛知県サッカー協会女子委員会／株式会社中京エレクトロン
協力 : 刈谷市サッカー連盟（予定）
後援 : 公益財団法人日本サッカー協会／一般社団法人日本女子サッカーリーグ／
公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ／刈谷市／刈谷市教育委員会
（全て予定）
開催期日 : 2026 年 3 月 7 日（土）～8 日（日）
会場 : 刈谷市総合運動公園 ウェーブスタジアム刈谷
参加チーム : 県内 4 チーム、県外 3 チーム、海外 1 チーム

8. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認（更新）の件

- 申請者（施設所有者） : 公益財団法人愛知県サッカー協会
施設名 : テラスポ鶴舞（ウエストグラウンド）
（愛知県名古屋市昭和区鶴舞 1 丁目 1 番地 156 号）
使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EXⅡ-60HPR
公認期間 : 2025 年 11 月 20 日～2028 年 11 月 19 日
公認番号 : 第 214 号

9. 名義使用申請の件

- ① 申請団体 : 公益財団法人日本 AED 財団
行事名称 : 減らせ突然死 : AED 推進フォーラム 2025
行事場所 : 一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター2 階）

事業期間 : 2025 年 12 月 3 日

名義の種類 : 後援

主催 : 公益財団法人日本 AED 財団

後援 : 厚生労働省／文部科学省／総務省消防庁／日本医師会／日本赤十字社／
公益財団法人日本サッカー協会／日本スポーツ協会／日本心臓財団 他関係団体

目的 : 日本 AED 財団は、院外心停止からの救命率を改善するために、AED を用いた救命の
仕組みづくり、仕掛けづくりに取り組み、日本を安心安全な国にすることを旨し
て 2016 年 7 月に設立された。
今回 9 年目となる AED 推進フォーラムではテーマを「AED で命を救える社会の仕組
みづくり～街中における緊急時の AED へのアクセス改善に向けて～」とした。
街中での突然死をいかに防ぐかという重要なテーマについて考え、広く国民に救命
の大切さを紹介することを目的とする。

プログラム内容 :

I. 自分たちの日頃の準備が役立った！

ホテルや駅での AED 使用例、会社での AED 使用例、
Home AED を活用した救命事例 等

II. AED で命を救える社会の「仕組み」と「工夫」の先端事例

地域における人が多く集まる施設や企業組織における組織内・地域とのつながりの
中での救命に対する「仕組み」づくりや「工夫」の事例等を約 5 演題で紹介予定

III. パネルディスカッション

テーマ : AED を用いたエマージェンシーアクションプランを社会全体へ広げる

IV. 功労賞発表

② 申請団体 : NowDo 株式会社

行事名称 : SAKI KUMAGAI WORLD CHALLENGE 2026 なでしこ U12 トライアル

場所 : MIFA Football Park 豊洲 (東京都江東区豊洲 6-1-23)

事業期間 : 2025 年 12 月 6 日

名義の種類 : 後援

主催 : NowDo 株式会社／一般社団法人なでしこケア

後援 : 公益財団法人日本サッカー協会／公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(予定)

協力 : 株式会社運動通信社／株式会社ブースト

行事の概要 : サッカー選手・熊谷紗希プロデュースの新プロジェクト「THE WORLD CHALLENGE」
のための特別選抜大会。チーム参加、個人参加による事前募集を行い、応募内容に
よる選考を通過した参加者による 4v4 形式の大会を実施。当日、熊谷選手を中心と
するプロ選手たちが参加選手のプレーを直接評価し、「SAKI KUMAGAI WORLD
CHALLENGE 2026」への最終選考参加者として 6 名を選抜する。

③ 申請団体 : NowDo 株式会社

行事名称 : 4v4 JAPAN CUP 2025 RESPECT YOU, au

場所 : ZOZO PARK HONDA FOOTBALL AREA (千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2-17)
TOYOTA ARENA TOKYO (東京都江東区青海一丁目 3 番 1 号)

事業期間 : 2025 年 12 月 20、21 日および 25 日

名義の種類 : 後援

主催 : NowDo 株式会社
特別協賛 : KDDI 株式会社
協賛 : トヨタ自動車株式会社／株式会社ユニクロ／JA 共済
後援 : 公益財団法人日本サッカー協会／公益社団法人日本プロサッカーリーグ／
一般社団法人日本フットサルトップリーグ／
公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ（全て予定）
協力 : 株式会社ローソンエンタテインメント／LED TOKYO 株式会社／株式会社マクアケ／
株式会社ポケモン／三井不動産株式会社／株式会社ローソン／Google 合同会社
（昨年度実績・順不同）
行事の概要：監督・コーチ不在の 4 人制サッカー大会で優勝を目指し、地方ラウンドを勝ち抜いた 98 チームが全国から集結して開催される。

- ④ 申請団体 : 一般社団法人熊本県サッカー協会
行事名称 : くまもとサッカーフェスタ 2026
場所 : 花畑広場（熊本市中央区花畑町 7-7）
事業期間 : 2026 年 1 月 10 日～11 日
名義の種類：後援 ※金銭援助はなし
主催 : 一般社団法人熊本県サッカー協会
後援 : 公益財団法人日本サッカー協会／熊本県／熊本市／熊本放送／くまもと県民テレビ
／テレビ熊本／熊本朝日放送／エフエム熊本ほか（全て予定）
協賛 : 未定
行事の概要：

■趣旨および内容

体験型コンテンツや多彩なプログラムを通じて、「観る」「触れる」「知る」機会を提供し、サッカー人口の拡大を目指す。

一流選手や指導者との交流の場を設け、さらなる熱狂と興奮を届けることを目的としている。

■コンテンツ（調整中）

キックオフターゲット、スピードガンサッカー、パルクール鬼ごっこ、テックボール、ダブルタッチ、パラスポーツ体験、3x3 Football、レジェンドトークショー、サッカー教室

■過去実績

2025 年 1 月、JFA フットボールカンファレンスを熊本市で開催した際に花畑広場で「くまもとサッカーフェスタ 2025」を開催。好評を博したことから規模を拡大し、引き続き開催する。